

ホームページ制作

高取直樹 中村稔也
西角隼人

1. 研究概要

岡山工業高校情報技術科のホームページを制作する。HTMLについての理解を深め、既存のホームページに代わるような、見やすく面白い情報技術科のホームページを作成する。

完成したホームページは、共愛学園前橋国際大学で開催される高校生ホームページコンテストに応募し、実力を測るとともに、情報技術科の良さを多くの人に知ってもらうことを目的とする。

2. 研究の具体的内容

各ページの内容、特徴について紹介する。



図1 完成したホームページ

(1) ホーム (トップページ)

上部に配置した図1はトップページである。写真は図2のように3秒おきに切り替わる設定になっており、情報技術科らしい写真や体育祭での作品を配置した。

岡工祭特設ページ、受験生・在校生へのページも作成し、目的に合わせて閲覧しやすいように工夫した。

Google カレンダーも設置し、情報技術科の生徒に関係のある予定のみを追加している。



図2 写真の切り替え

(2) 情報技術科紹介

情報技術科の特徴や専門科目の授業内容などを説明している。ユーモアのあるページを作成し、「とっても楽しい?おみくじ」(図3)も配置した。図4のようなソースコードで作成した。

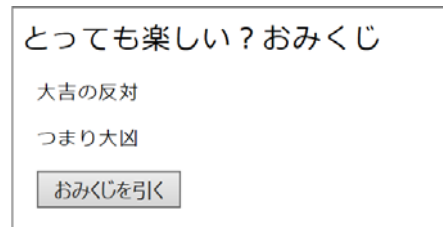


図3 おみくじ

```
198 <p class="button"><input type="button" value="おみくじを引く" onclick="
199 <script type="text/javascript"><!--
200 mres = new Array();
201 mcom = new Array();
202 // おみくじの結果とコメント
203 mres[0] = '大吉'; mcom[0] = '本当に君はラッキーだ!';
204 mres[1] = '凶'; mcom[1] = '今日は早く寝よう!';
205 mres[2] = '大吉の反対'; mcom[2] = 'つまり大凶!';
206 mres[3] = '無'; mcom[3] = '本当に無!';
207 mres[4] = '大凶'; mcom[4] = '顔面に銃クシュートされるかも!';
208 mres[5] = '吉'; mcom[5] = '最高に普通な日!';
209 mres[6] = '中吉'; mcom[6] = '良い出会いがありそう!';
210
211
212 // 開敵
213 function ShowKuji(kRes,kCom) {
214 // くじを選ぶ
215 var kuji = Math.floor(Math.random()*mres.length);
216 // くじを表示
217 document.getElementById(kRes).innerHTML = mres[kuji];
218 document.getElementById(kCom).innerHTML = mcom[kuji];
219 }
220 // --></script>
221 </div>
```

図4 ソースコード

(3) 行事

代表的な学校行事を、写真を使って紹介している。行事の様子や情報技術科の雰囲気を感じられる写真を選択した。

(4) 資格取得

情報技術科で取得することができる資格検定をグラフにまとめ、顕彰制度の仕組みについても記載した。

(5) 課題研究

課題研究の様子がわかりやすい写真を選択した。課題研究のリストも作成し、研究名、製作者を記載した。

(6) アクセス

岡山駅からの道順は、Google Map で確認してもらおう。このページでは校門から情報棟までの道順を、図5のように写真を利用したユーモアのあるストーリー仕立てにした。



へい、こっただぜ!



とーう



到着

図5 アクセス

3. 研究のまとめ

最初の頃にホームページの題材やページレイアウトを決めるのに時間をかけてしまい、制作に取り掛かるまでに時間がかかってしま

った。しかし、それらが決まってからはスムーズに作業を進めることができた。今回制作したホームページは実際のホームページに比べて写真やユーモアを加え、見やすく、面白くすることができた。

4. 感想

HTML は実習で少し学んでいたが、だれが見ても分かりやすいホームページを制作しようと思うと、ページレイアウトや内容を考えるのは難しかった。

今回の課題研究では、使う人のことを考えたモノづくりをすることができたので、これからは使う人のことを考えてモノづくりをしていきたいと思う。

高取直樹

現在のホームページに代わるものを作るために学習内容を詳しく書いたり、写真を多く入れたりするなど工夫ができたと思う。

今回の課題研究を通して、自分が普段何気なく使っているホームページを作ることは授業とは違う楽しさがあった。

そして最終的に納得のできるホームページを作ることができたと思う。

中村稔也

HTML についての知識や技術を身に付けることができた。また写真担当として、見やすく分かりやすい写真となるように努力した。

昨年もホームページを制作したが、昨年以上のものを作ることができてよかったと思う。

これから先、ホームページを制作する機会があれば、今回学んだ技術や知識を生かしていきたい。

西角隼人

5. 参考文献

とほほの WWW 入門

<http://www.tohoho-web.com/>